

1年ミニ探究の成果発表会

グローバル探通信

09号

★編集★
グローバル探通信班

初めての発表会に、ドキドキ・そわそわの1年生9名！



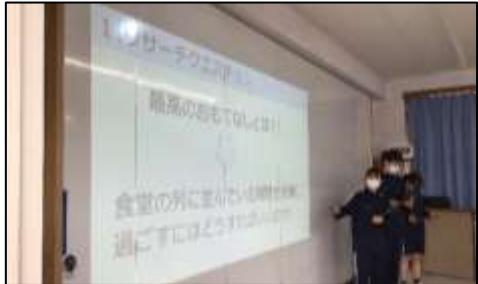
自ら発表1番手を希望したC班

6月14日(水)、2年生による探究テーマの発表と同時進行で、1年生のミニ探究発表会も行われました。
ミニ探究は、今年度新たに取り入れたプログラムです。8時間の授業時間内で、論文執筆以外の探究のプロセスを早送りながらも一通りやってみる、ということを目的としています。テーマは、事前に教員がいくつか提示した中から生徒たちで選び「最高のおもてなしとは何か？」に決定しました。その後、それぞれの班でリサーチクエスチョン(RQ)と仮説を立て、探究を進めていきまし。その成果を全体の前で発表するのが、この「ミニ探究成果発表会」です。

トップバッターはC班の4名(朝倉翠さん・谷まゆみさん・松浦岳飛くん・松永真衣香さん)です。RQは「先生が授業に行きたくなるクラスとは？」です。前述のテーマを解釈する際、対象を「先生」に絞って問いを固めました。仮説は「意欲的で事前準備をしっかりしているクラスが、先生にとつて最高のクラスなのではないか」とし、対照実験を行い、教員からのアンケート調査をもとに考察していきまし。朝倉翠さん(香北中学校出身)は、ミニ探究の発表を振り返って「自分の担当箇所の発表の時は、話が速くならないように意識しまし。もつと練習をしておけばよかったと少し焦りまし。」と振り返っていました。本探究では、聞いてくださる方みんなが興味深いと思えるような内容を目指したいと語っていました。

次の発表はB班の3名(井上ほのみさん・徳弘航大くん・三谷芽生さん)です。RQは「食堂で並んでいる間を快適に過ごすには？」、仮説は「並んでいる間に音楽をかければ、快適に過ごせるのではないか」と設定しまし。より確証の持てる仮説を立てるため、事前アンケートを実施したことも取り組みのポイントです。実際に食堂で音楽をかける実験を6日間行い、最後の2日間で行列に並んでいる生徒を対象にアンケートを取り、効果があつたのかを検証しまし。結果は「ないよりはあつたほうが快適」が38票中34票を占めたことから、仮説はおおむね正しかつたと結論付けていまし。井上ほのみさん(鏡野中学校出身)は「言うことを間違わないか、しっかり話せるかが心配で緊張したけれど、実際に発表してみると伝えたいことは伝えられた

という間を快適に過ごすには？」、仮説は「並んでいる間に音楽をかければ、快適に過ごせるのではないか」と設定しまし。より確証の持てる仮説を立てるため、事前アンケートを実施したことも取り組みのポイントです。実際に食堂で音楽をかける実験を6日間行い、最後の2日間で行列に並んでいる生徒を対象にアンケートを取り、効果があつたのかを検証しまし。結果は「ないよりはあつたほうが快適」が38票中34票を占めたことから、仮説はおおむね正しかつたと結論付けていまし。井上ほのみさん(鏡野中学校出身)は「言うことを間違わないか、しっかり話せるかが心配で緊張したけれど、実際に発表してみると伝えたいことは伝えられた



B班は食堂の行列に注目しまし



A班の効果的な見せ方に会場が湧きまし

と思う。」と発表を振り返っていました。本探究では今回の発表で得た改善点を生かして、人と積極的に関わる力や物事をいろいろな角度から見る力を伸ばしていきたいそうす。
最後はA班。織田せんさん・大和穂香さんの2名ですが、少人数な分、満足のいく意思決定ができていたようです。RQは「小学生はどのような場所を求めているのか」と定め、仮説はなんと3つも設定されていまし。実際に小学校でのアンケートも考えたそうすですが、準備に思いのほか時間がかかつたこと、小学生にアンケートを回答させるのは思った以上に準備やサポートがいることなどを知り、今回は断念せざるを得ませんでした。その分インターネットを

通したアンケートに力を入れ、98名から回答を得ていまし。考察の結果、小学生は静かな場所も賑やかな場所も、友達がいる場所も大人がいる場所も、普段でないことができる場所も求めていること、一方で落ち着く場所としての家、学びの場所としての学校も居場所として求められていることがわかりまし。大和穂香さん(香北中学校出身)は、「実際に発表してみて、発表の文章がおかしかったり、スライドが見にくかったりするなどの反省点がたくさん出まし。聞いてくれた方からは、よかったところやアドバイスなど反応をもらったので、本探究ではそれらを意識しつつ、反省を生かして頑張りたいです。客観的にみると分かりまし。」と振り返っていました。
さあ、来週からはいよいよ本探究。4期生ペンギンたちの知の冒険が始まります。引き続き、応援よろしくお願ひしまし。



Instagram 始めまし!